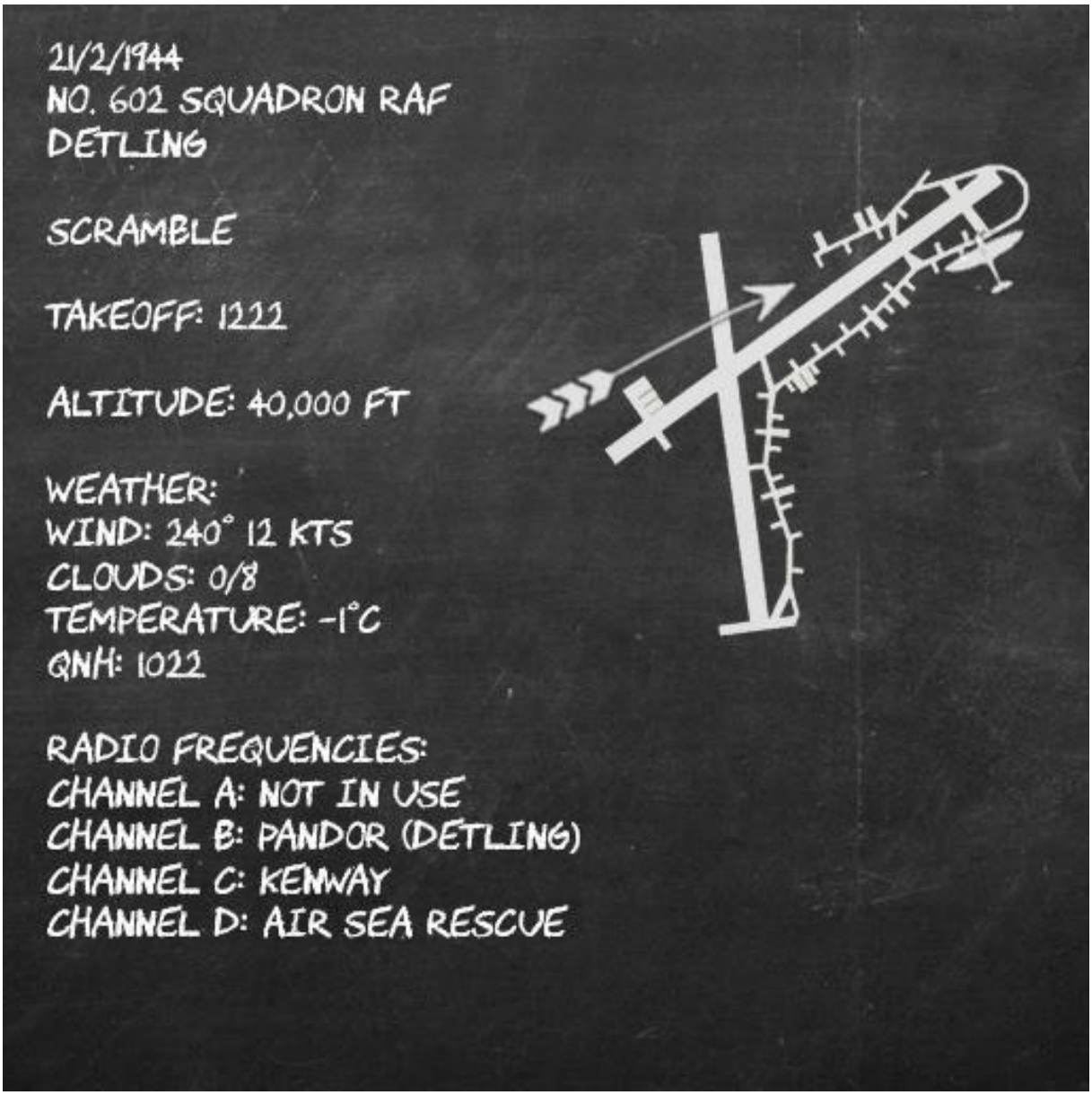
ブリーフィング

スクランブル!スクランブル!

作戦詳細

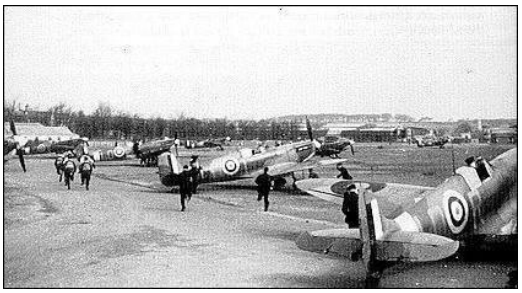
このミッションは、「成層圏での戦い（Tussle in the stratosphere）」を再現したものです。すぐにエンジンをかけて離陸してください。離陸すると、チャンネル B でパンドールから指示がくるのでそれに従ってください。



背　景

第 602 飛行中隊は、1925 年 9 月 15 日に補助空軍の軽爆撃機飛行中隊として RAF レンフルーで編成され、当初はエアコ DH.9A を装備していました。1927 年にフェアリー・フォーン、1929 年にウェストランド・ワピティス、1934 年にホーカー・ハルト、そして 1936 年にホーカー・ハインズに機種変更されました。

この飛行中隊は 1938 年 11 月 1 日に陸軍協力部隊として再指定されるまで軽爆撃機の任務を担っていましたが、1939 年 1 月 14 日には戦闘機部隊となりました。11 月にはホーカー・ヘクターを受領しましたが、戦闘機への転向に伴いグロスター・ガントレットを再装備しました。しかしこれも長くは続かず、1939 年 5 月にはスピットファイアが導入されました。



第 602 飛行中隊は、第 603（エディンバラ市）飛行中隊と同じく大戦とバトル・オブ・ブリテンの初期をスコットランドでの防衛任務に費やしました。1940 年 8 月には戦闘に参加するために南下し、12 月にスコットランドに戻りました。1941 年 7 月には再び南下し、1 年間滞在した後に北に異動しました。1943 年 1 月には、今度は南西に移動し、4 月には新たに編成された第 2 戦術空軍に配属されました。1944 年 1 月から 3 月まで一時的にスコットランドに戻り、ヨーロッパ侵攻作戦に参加する前に南に異動しています。

陸軍のベルギー侵攻に合わせて 1944 年 6 月末からノルマンディーの戦術飛行場に移動後、9 月にアントワープから英国に戻るまで行動しました。1945 年 5 月 15 日にコルティシャルで解散するまで、スピットファイア XVI を装備してコルティシャル空軍基地から、フックからデンヘルダーまでの作戦地域でオランダの V2 サイトに対する作戦を展開しました。(Wiki)